

子どもの参加を促す 防災イベントのあり方

国土舘大学 防災チーム

小田切颯哉 武田ひなの 柿澤美由 笹尾昊 松原遙俊

活動内容

- 三軒茶屋小学校避難所運営訓練
- 街かど防災教室
(スタンドパイプ訓練、初期消火訓練、応急救護訓練)
- 若林町会防災倉庫
- 楓門祭 防災教室
- 在宅避難を考える説明会
- 防災教室 若林小学校



きっかけ

昨年の防災チームの発表結果

子供たちに伝えていくべきこと

震災の恐怖

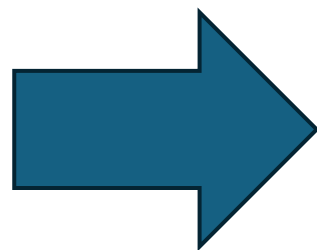
過去の震災と防災知識を学ぶことで

防災意識の向上 地域交流の深化 人材の育成

震災の記憶を次世代へ…



出典：内閣府ホームページ（防災・国土政策
防災情報のページ・内閣府（housai.go.jp））



子どもたちに
防災の大切さを伝えたい！



ふうもんさい
楓門祭
～防災教室～



内容

- ・防災リュック作り体験
- ・新聞紙でスリッパを作ってみよう

日にち：11月2～3日

開催時間：10:00～
16:30

参加者には
刑事学研究会が
出しているゆうめん
50円引き券とお菓子
プレゼント！

場所 国士舘大学
6号館3階301



企画
刑事学研究会
地域交流ラボ
防災チーム



防災リュック作り

良い点：参加者の防災リュックの中身について意見を聞いた

悪い点：防災リュックの中身の種類が少なく、簡単にできてしまった。



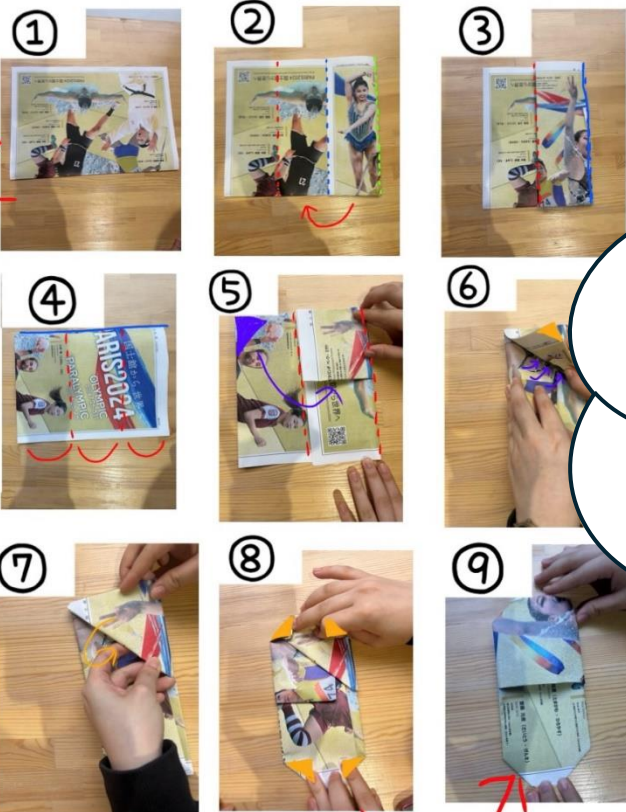
最低限の防災リュック なかみ いるもの



いらないもの



新聞紙スリッパ作り方



完成！

子供用

裏返す



参考：ECO NEWS

新聞紙スリッパ

良い点：参加者全員が体験
することができた。

悪い点：人数が少なく回転率
が悪かった



改善

- ・ 防災リュック作り

中身の種類を増やし、もう少し難しくする。

リュックの中身のいる理由、いらない理由を細かく説明する。

- ・ 新聞紙スリッパ

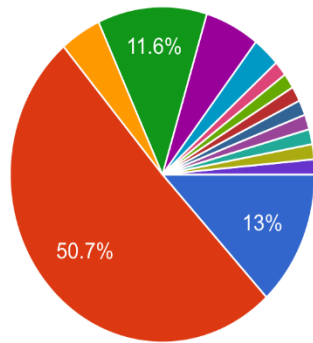
人数少なかったのでもっと効率よく、

ステップを踏んで教えられるようにする。

アンケート結果

参加していただいたきっかけはなんですか？

69 件の回答



- 声かけ
- ポスター
- 防災への関心
- パンフレット
- 刑事学研究会の店から
- その他

良かった点

1位 正しい知識が得られた

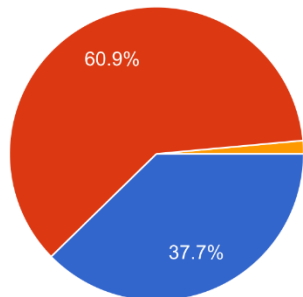
2位 意外と使えて面白かった

3位 教え方がわかりやすく

小さい子でも楽しめると思った

防災教室のよかったところ

69 件の回答



- 新聞紙スリッパ作り
- 防災リュック作り
- 両方

改善点

1位 場所をわかりやすくしてほしい

2位 体験コーナー増やしてほしい

3位 もっと装飾があるといい

若林小学校 防災教室 4年生

『新聞紙スリッパ作り』

振り返りと反省

- 文化祭の反省を活かして、スクリーンで手元を写すことで、効率良くできた。
- 新聞紙で他にも防災に関するものを紹介できた。
- 時間配分ができておらず、終わりの鐘がなる前に収められなかった。



若林小学校 防災教室 5年生

『防災リュック作り』

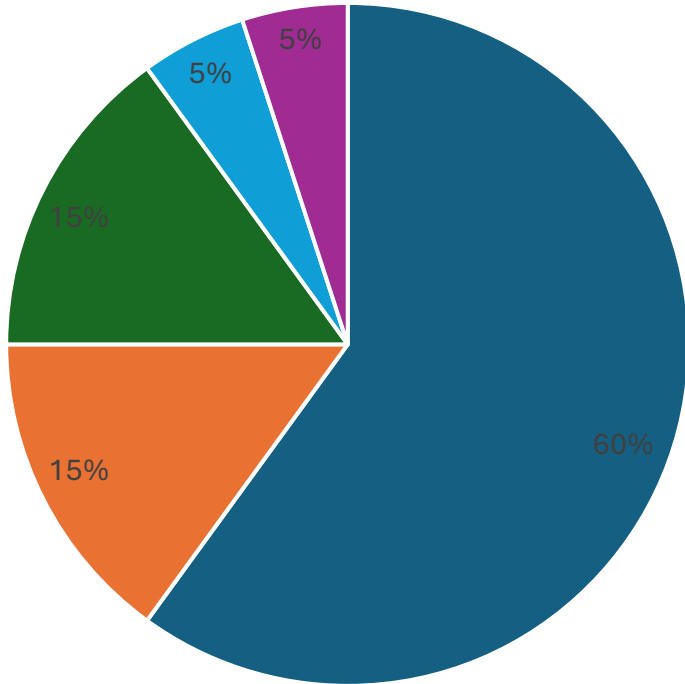
振り返りと反省

- 防災リュックは中身を増やし、紙媒体にしたことで、一人一人が考えて作れるようにできた。
- いるもの、いらないものの解説もスクリーンでわかりやすくなった。
- ゴミが出て、掃除しなければいけなくなった。



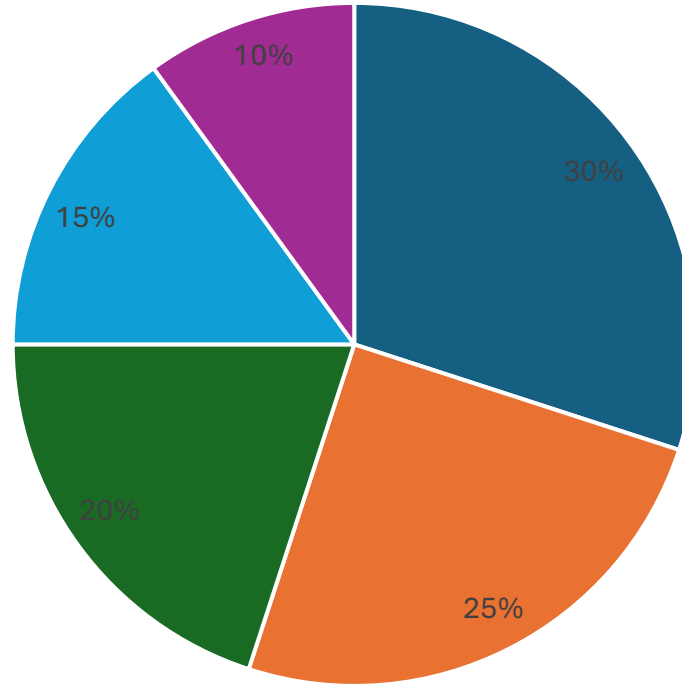
若林小学校 アンケート

今回の授業の感想を教えてください。



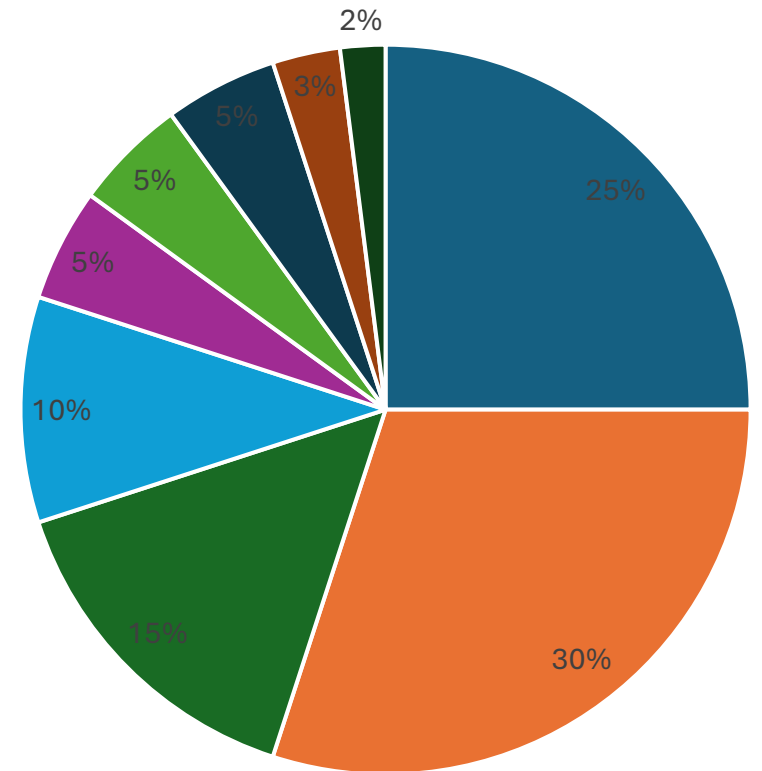
- 楽しかった
- 難しかった
- 防災時に役立つことが学べた
- 普通
- その他

防災イベントに参加したい理由



- 内容が楽しそう面白そう
- 友達と一緒に参加したい
- 自分や家族の安全を守る方法を知りたい
- 災害時の役立つ知識やスキルが欲しい
- その他

防災イベントに参加賞が必要ですか？
また何があるとよいですか？



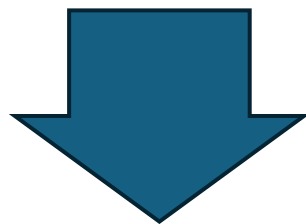
- 防災グッズ
- お菓子
- 非常食
- 文房具
- トロフィー
- お金
- ゲーム関連
- その他
- 不要

今後について、、

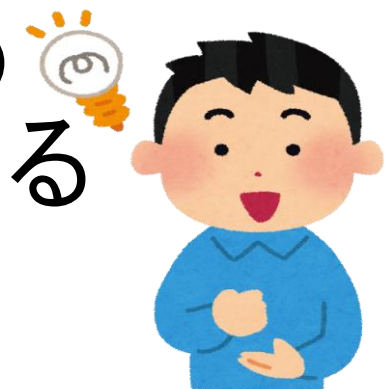
子どもの参加を促すには、親の参加が必要不可欠
特典がついていないと興味のない人に参加してもら
うのは難しい



提案①



イベントに友達を紹介してくれた人を対象に、地域
で使える割引クーポンを配れば、防災イベントの
参加者が増えるし、地域についても知ってもらえる

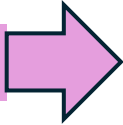


提案②

【令和4年度】主なソーシャルメディア系サービス/アプリ等の利用率(全年代・年代別)

	全年代(N=1,500)	10代(N=140)	20代(N=217)	30代(N=245)	40代(N=319)	50代(N=307)	60代(N=272)	男性(N=760)	女性(N=740)
LINE	94.0%	93.6%	98.6%	98.0%	95.0%	93.8%	86.0%	91.3%	96.8%
Twitter	45.3%	54.3%	78.8%	55.5%	44.5%	31.6%	21.0%	44.3%	46.2%
Facebook	29.9%	11.4%	27.6%	46.5%	38.2%	26.7%	20.2%	31.6%	28.2%
Instagram	50.1%	70.0%	73.3%	63.7%	48.6%	40.7%	21.3%	41.4%	58.9%
mixi	2.0%	2.9%	1.8%	4.1%	1.6%	1.6%	0.7%	2.8%	1.2%
GREE	1.4%	2.9%	2.8%	2.4%	0.3%	1.0%	0.4%	1.4%	1.4%
Mobage	2.1%	6.4%	2.8%	4.1%	1.3%	1.0%	0.0%	2.8%	1.5%
Snapchat	1.7%	4.3%	3.7%	2.9%	0.9%	0.7%	0.0%	1.7%	1.8%
TikTok	28.4%	66.4%	47.9%	27.3%	21.3%	20.2%	11.8%	25.7%	31.2%
YouTube	87.1%	96.4%	98.2%	94.7%	89.0%	85.3%	66.2%	89.9%	84.2%
ニコニコ動画	14.9%	27.9%	28.1%	17.1%	9.1%	10.4%	7.7%	19.7%	10.0%

Instagram



引用:総務省

https://www.soumu.go.jp/main_content/000887659.pdf